



さ
ら
ば
旭
日

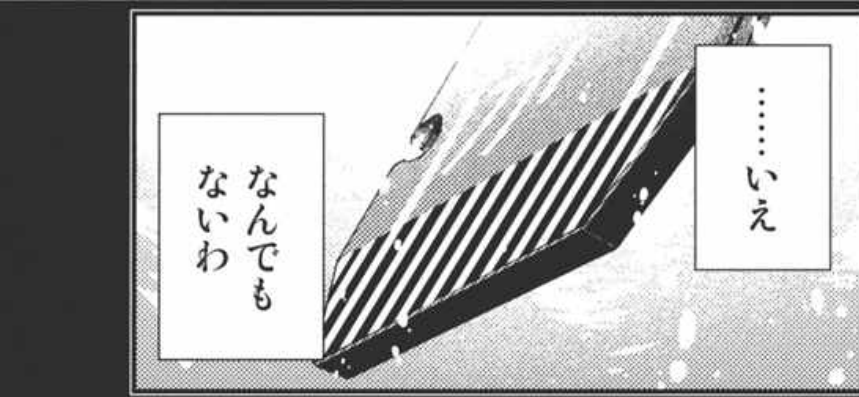
R18

成人向け

KanColle Fanbook



赤城さんは…
喜んでくれる
かしら



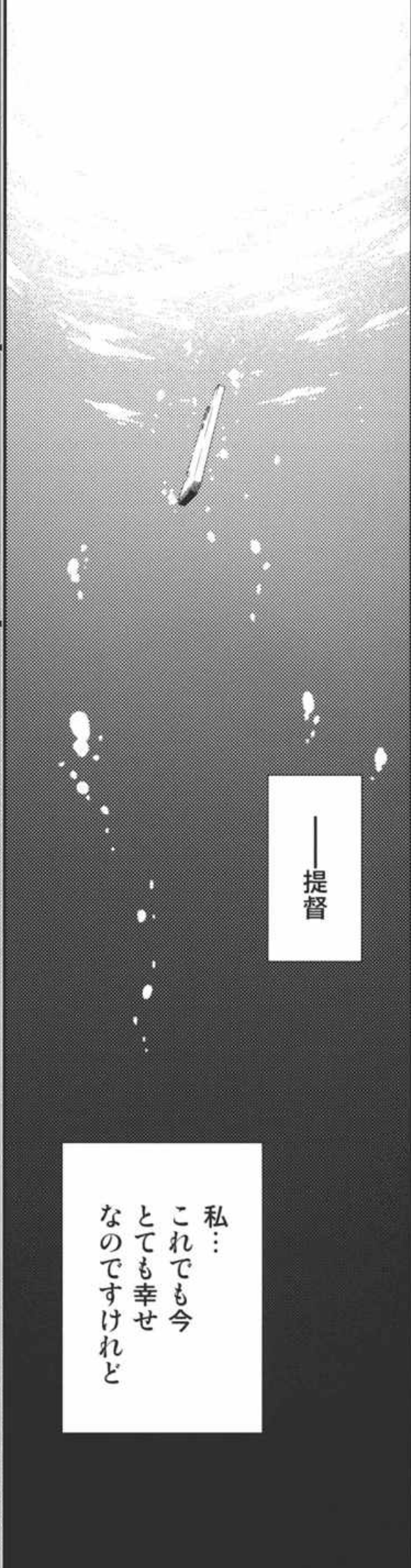
……いえ

なんでも
ないわ



ここは

誰にも
譲りたく
ありません

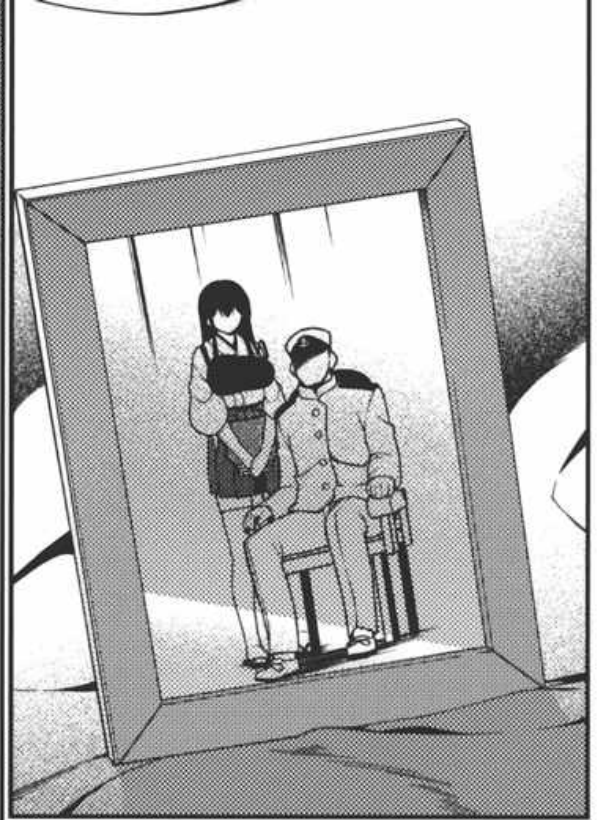


—提督

私…
これでも今
とても幸せ
なのですけれど



加……賀……？



今日の
作戦行動は
終わって……

こんな夜更けに
……赤城か？



夢か……
……？

……
これは





相変わらず
甘えん坊
ですね

おちちは
出ないの
だけど



ああ

旨いぞ



加賀にかかれば
俺も赤子
……か

れるぞ



働きは
しないぞ？



こんな
悪知恵

ね



だが赤子は



提督……
お上手になられ
ましたね

…散々

お前を抱いた
からな

ならば私も
同じ事

はっ



失礼
致します

うふっ

よろしければ
私のココも

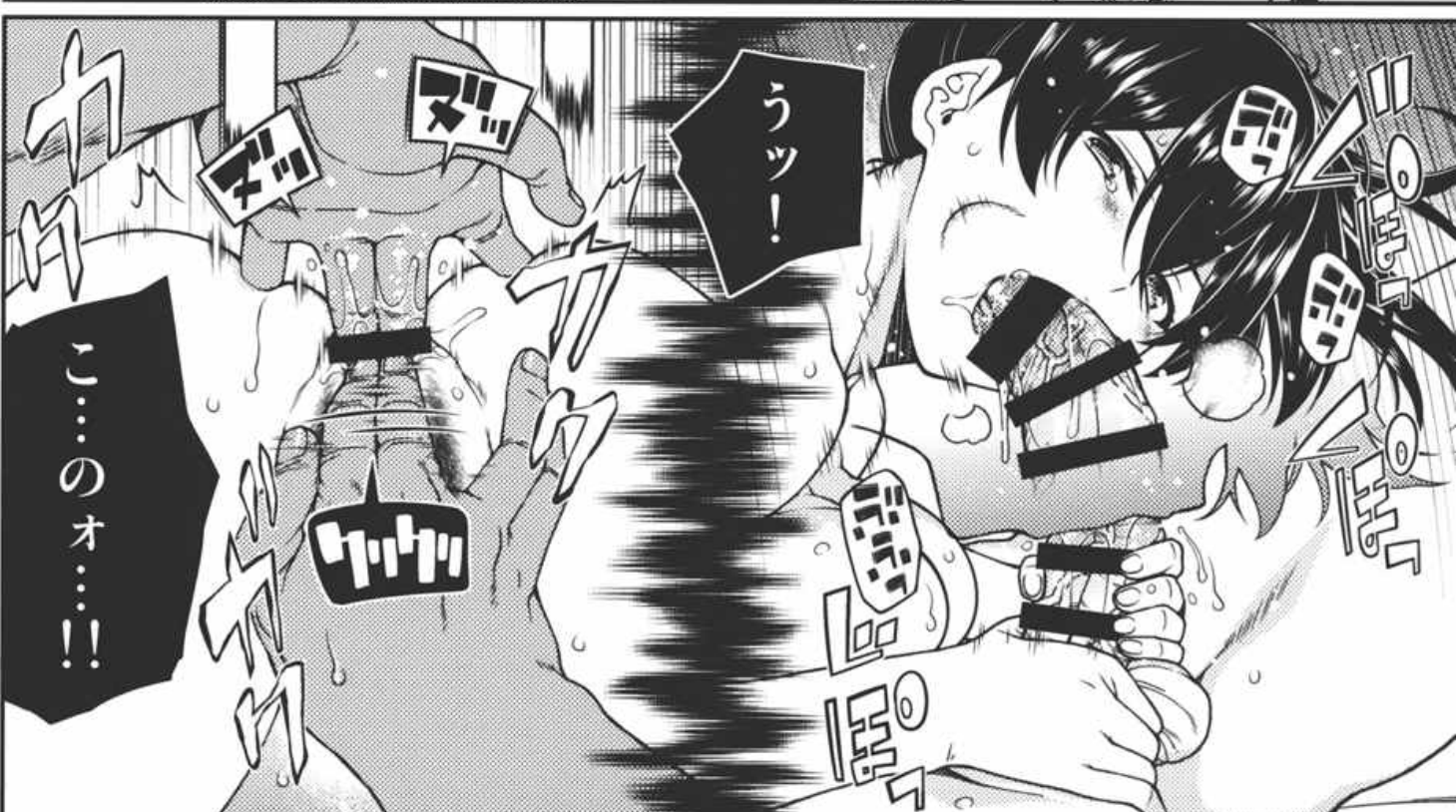
愛でて
ください

カッ

はっ

はっ

はっ





射精で
しまっつー!



待て
加賀ッ

……まっ

射精で……



ぬ

辛勝では
ありましたが……

危うくも

——勝ち
ました



.....
焦ってなど...

肌を密に
していたい
だけよ

それとも私が
殿方に無心しない
女だと
思っていて？



提督

もうコレを
挿入れても
いいかしら

お前...随分と
焦らせるな



あなたの
せいよ

もう我慢
できません

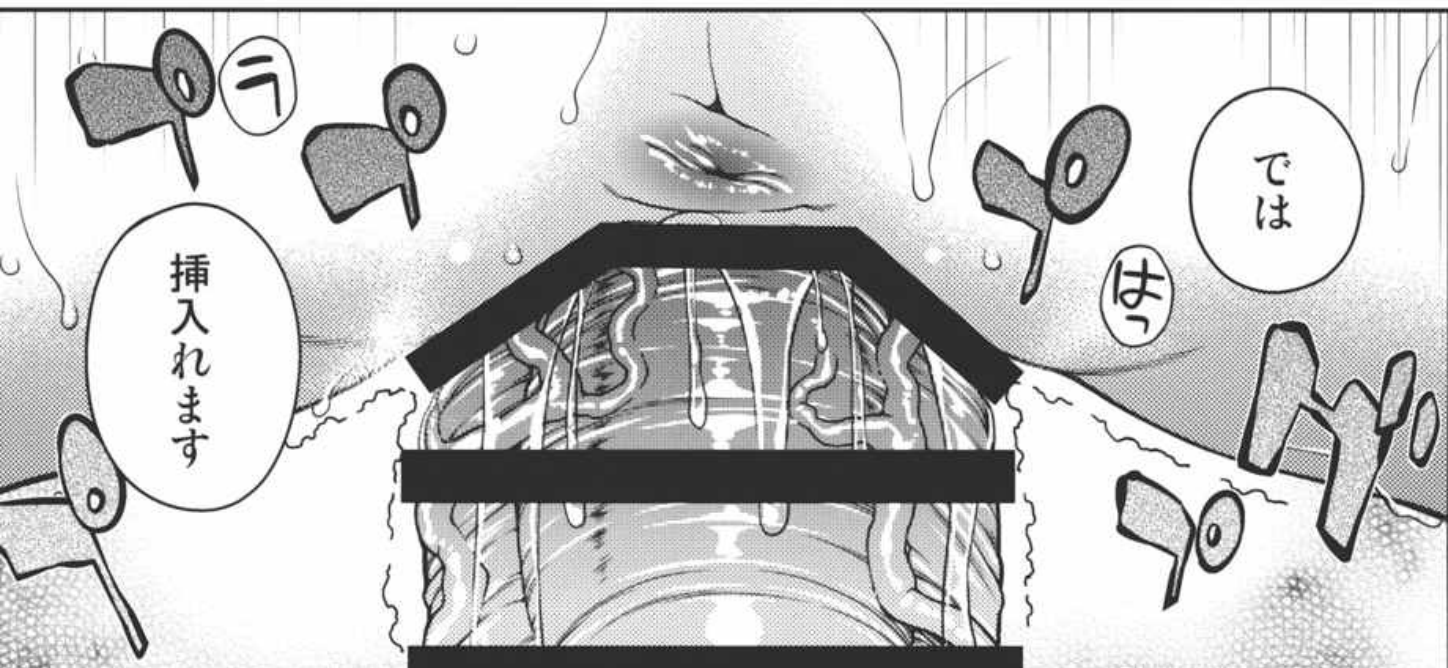
ほら



……指輪



——大事な物
ですから







うあッ
はげしッ
加賀待て
ゆっくり!

待ちません

私も
だいぶ
温まって
きました



提督は
私だけの
ものです

今宵だけは

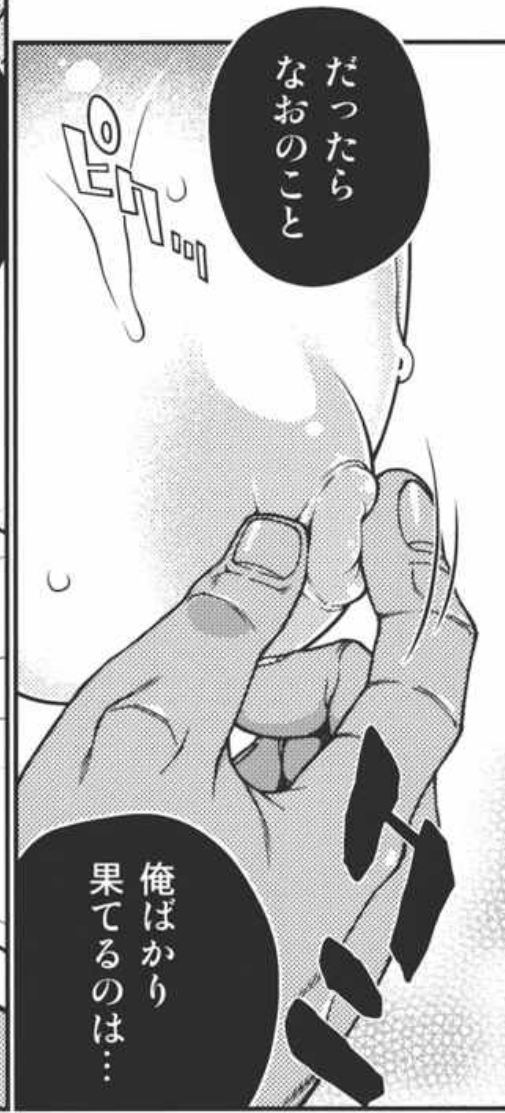


夜は
長いようで
短いものです

何度
果てても



もつたい
ないッ



だつたら
なおのこと

俺ばかり
果てるのは…



いけば
止めるさ

提督

です

卑怯

そこ
弱い…





ほら……..
挿入ったぞ

はい

とつても
硬くて

いい
具合……



—そう



そのまま
奥へ……



いい



初めて提督を
この身に迎えた時は
腫に火かき棒を
ねじ込まれた
ようでしたが

それでも
あの頃は
四六時中
乱れました



今も
変わらない
じゃないか

違うわ



この体勢も
やはり
一番好きです

どうしてだ？

あなたとの
初夜を
思い出します



あの頃よりも
ずっと

乱れて
いるもの



提督

もっと
ください

もっと

もっと



ああ…
もっと

もっとだッ



私の身体から
あなたの温もりが
消えないくらい

外も中も
溶かして



おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう



——さあ

次です……

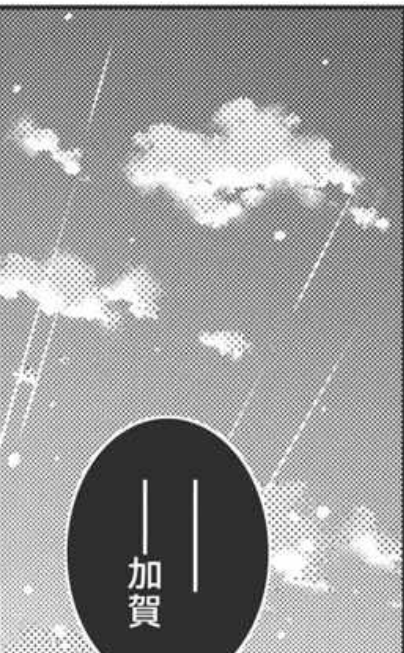
……とても

きもちいいです
提督……

はー

はー

……さすがに
疲れた……

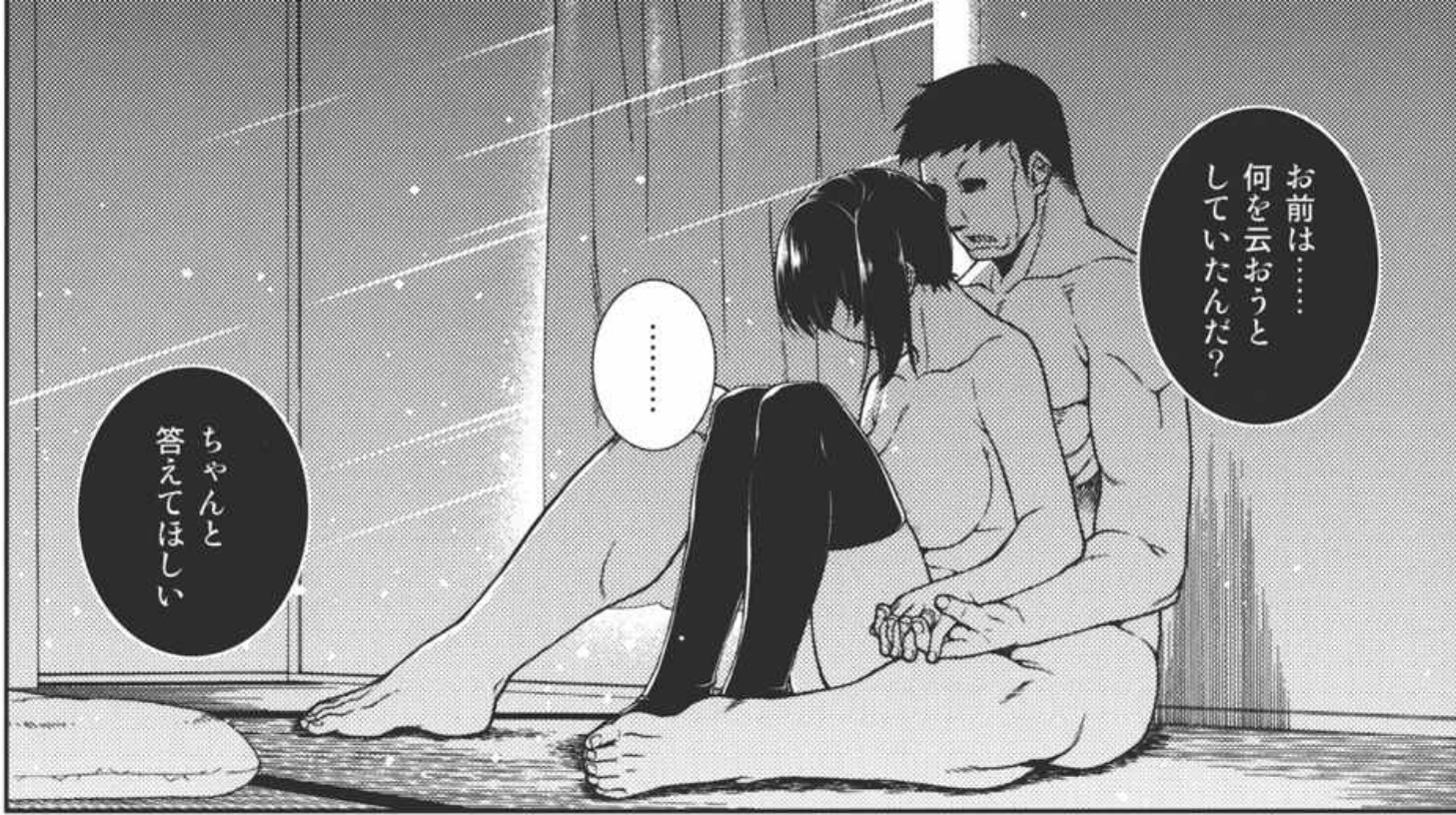


勃たせます

待て……少し
休まなければ
さすがに

加賀っ!?

——
加賀



お前は……
何を云おうと
していたんだ？

……

ちゃんと
答えてほしい



いつまでも
残るより

海に溶けて
消えゆく言葉で
あったほうがいい



無言を……
最期の言葉に
したくない



——察しの
いいひと

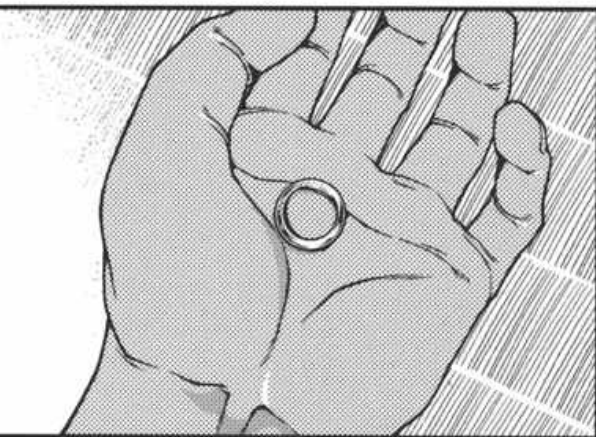
けれど

いいの

あなたまで
来てしまったらと
案じていた
だけだから



きつと…
…大丈夫



…は

赤城さんなら
譲れます



とどいて
いるから……

はじめまして氷樹一世です。
はじめましてではない方も氷樹一世です。

この度は「さらば、旭日」を手にとっていただき
ありがとうございます。

本誌の構成内容は以前出した赤城本の続きを念頭に加賀編として
組んでいます。
が、一応単体でもふわっと把握できるようには努めています。

まだ深海側でもなく、もう艦娘側でもない
そんな曖昧な状態を前提としました。

氷樹一世

さらば、旭日

サークル名:TUKIBUTO
(<http://www.h4.dion.ne.jp/~tukiyo-b/>)
作家名:氷樹一世
印刷:サンライズ パブリケーション

発行:2015年8月16日 コミックマーケット88
ご意見ご感想はこちらまで▼
nightmoonfight@k6.dion.ne.jp

※無断複製・転載、18歳未満の購入閲覧等禁止※



TUKIBUTO PRESENTS
2015 SUMMER

